

体験活動

本校では、様々な体験活動を通して生徒の勤労観・職業観を育み、地域や社会の中で将来を担う人材の育成を目指すことを目的とし、開校当時から体験活動の充実を図って参りました。

ふれあいキャンプ

中学生との交流を通して自然に生まれるコミュニケーション力やリーダー性を培う活動です。



芳賀青年の家

寺子屋みらい

地域の名人・達人の方々から、多種多様な講話を聞くことで、自らの将来をイメージし、働くことの意義を見出すきっかけづくりとなる活動です。



ラジオ体操講座



蘇れ! 足尾の緑

体験学習

多くの人や社会、自然等と直接触れあうことで、視野を広げ社会の中で責任を持って生きることを学びます。



小山乗馬クラブ

ジョブシャドウイング

社会人に1日“影”のように付き従い、仕事の様子を観察することにより、その知識や技能に触れます。



栃木市役所

インターンシップ

一定期間、仕事の現場等で就業体験をすることにより、自己の職業観や将来について考える機会となります。



いりふね保育園

図書館特別講座

図書館で企画している特別講座です。自分が今まで知らなかった世界に触れ、視野を広げるきっかけをつくり、自分の眠っている才能の発掘、長所をさらに伸ばすことを目的としています。



小論文の書き方教えます



音楽と文学をつなぐ

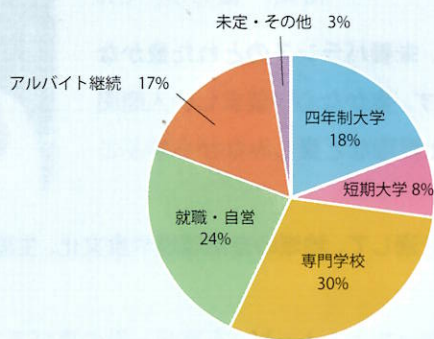
ブックトークの集い

心に残った1冊の本について語り合い、本の世界のおもしろさや、奥深さを多くの生徒に伝える集いです。



進路状況

令和3年度卒業生（R4.3月卒業） 定時制 進路状況



	令和3年度	
4年制大学	21	18.4%
短期大学	9	7.9%
専門学校	34	29.8%
就職・自営	27	23.7%
アルバイト継続	19	16.7%
未定・その他	4	3.5%
卒業生合計	114	100.0%

進学先

●四年制大学

足利大学、宇都宮共和大学、京都芸術大学、郡山女子大学、作新学院大学、城西大学、清泉女子大学、創価大学、千葉商科大学、津田塾大学、帝京大学、帝京平成大学、東京農業大学、日本工業大学、白鷗大学、文化学園大学、文教大学、放送大学、武蔵野美術大学、立正大学、鶴見大学、神田外語大学、獨協大学、日本薬科大学

●短期大学

桐生大学短期大学部 國學院大學栃木短期大学 佐野日本大学短期大学

●専門学校

足利デザインビューティー専門学校、医学アカデミー専門学校、宇都宮アート＆スポーツ専門学校、宇都宮ビジネス電子専門学校、宇都宮メディア・アーツ専門学校、NIC、太田自動車専門学校、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校、沖縄ビューティーアート専門学校、国際TBC調理・パティシエ専門学校、国際情報ビジネス専門学校、国際テクニカル調理製菓専門学校、国際テクニカル美容専門学校、国際ファッションビューティー専門学校、国際ペット総合専門学校、さいたま柔道整復専門学校、中央アートスクール専門学校、TCA東京ECO動物海洋専門学校、東京スクールオブミュージック専門学校、日本工学院専門学校、文化服装学院専門学校、マロニエ医療福祉専門学校、山野美容専門学校

就職先

●民間企業

野田珪瑯(株)、(株)廣澤精機製作所、高田車体(株)、(株)あわしま堂、タムラデリカ(株)、マルハニチロ(株)、(株)藤坂、和楽(株)、(株)平山、(株)プライムトラス、(株)ヨークベニマル、メディアランド・ウィング(株)、(株)関口海苔店、(有)えむ企画、(株)あきんどスシロー、日本貨物鉄道(株)、谷口運送(株)、(株)オチカイ・テクノス、(福)ふれあいコープ、(有)高緑商店、アート引越センター(株)、鬼怒川温泉山楽、(株)清国



進路相談



進路室



キャリアカウンセラーとの打合せ



定時制Ⅰ部 卒業生 4修 津田塾大学 学芸学部数学科

私は、大学進学は決めていましたが、学部学科については非常に迷っていました。数学が好きだったので、それについて深く学んでみたいという気持ちと、本格的な数学の世界に足を踏み入れることや、就職で不利になるのではないかと不安から決断ができずにいました。

しかし、3年次の冬の総合の授業で先生から「自分の学びたいことを追究する4年があってもいい」とアドバイスをいただき、数学科への進学を決意しました。目標が具体的に定まってからは以前よりも前向きに勉強を進めることができたと思います。受験は情報と努力をどれだけ積み重ねられるかだと思っています。

(『令和4年度みらいへの扉』より抜粋)

定時制Ⅲ部 卒業生 3修 鬼怒川温泉山楽

私は、人と関わることが好きで、人と接する仕事に就きたいと考えていました。そこで担任の先生に相談をすると宿泊業を勧められました。家を出て寮に入りたいだったのでその条件で探すのは大変でしたが、担任の先生の多大なる協力のおかげで就職したいと思える職場を見つけることができました。

試験の結果、無事に内定をいただくことができました。とても嬉しかったです。これからは社会人になるという自覚を強く持ち、お客様に最高のサービスを届けお客様から笑顔で「ありがとう」と言ってもらえるような人になりたいと思います。

(『令和4年度みらいへの扉』より抜粋)

学校給食と食育

学校栄養士

稲葉 愛沙美 さん



学悠館高校では、生徒の皆さんの心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供しています。給食の時間は、食・健康にとどまらず、豊かな心や望ましい人間関係を育成する学びの場となっています。季節の行事食や郷土料理など楽しみながら学ぶことが出来る献立も用意しています。

また、地産地消にも力を入れています。地域の身近な食材を通して、地域の自然環境や食文化、生産者への理解を深め、感謝の心を育むことを期待しています。

私たちにとって、生徒の皆さんからの「今日の給食おいしかったよ!!」という声が一番の喜びです。これからも、安全・安心でおいしい給食を提供出来るよう努めて参ります。



「リクエスト BOX」

生徒が好きな献立を栄養士にリクエストすることができます。左のメニューはある日のリクエスト献立で、主食はココアたっぷりのあげパンです。



調理員の皆さん。温かい笑顔と優しい言葉で、生徒一人ひとりを迎え入れてくださいます。短い会話もこの時間の楽しみです。



カウンターに並ぶ生徒の皆さん。待ちに待った給食の時間！立ちのぼるおいしそうな香り!!みんなそわそわしていますね。



献立計画の立案、食材の調達、新メニューの開発、衛生管理業務、食育の充実を図る企画の実施…栄養士の仕事は多岐にわたります。

給食は、定時制課程Ⅲ部（夜間の部）生徒を対象に実施しています。

昼間は、定時制課程Ⅰ部（午前の部）・Ⅱ部（午後の部）、通信制課程生徒の学生食堂として営業しています。

